

登場人物紹介

若手編集者

ウワイ

ヤンマガ編集部期待の(?)3年目編集で、『MFゴースト』の担当者。勉強はできるがクルマのことはさっぱりという“さとり世代”。



クルマライター
アンドー

自動車メディア業界で暗躍するフリーの編集ライター。風貌も発言もうさんくさいが、クルマに関する知識やクルマ愛は本物。



第1~8巻、累計
200万部突破!!
『MFゴースト』
しげの秀一
累計5000万部「頭文字D」の系譜を継ぐ、新公道最速伝説。『MFG』第2戦決勝は最終3周目! 馬力のない86を後押ししていた雨が止んだ。カナタ、踏ん張れるか——!?
第8巻、大絶賛発売中!!



『MFゴースト』応援企画!!
クルマの知識もモテる技術(?)も
マスターできる特別企画、新章第17回!

公道最モテ伝説

MF GHOST

第16回

いざ、ウワイのMT腕試しの巻

入社3年目の

若手編集部員ウワイ。

これは、時代の波に

乗れない彼がクルマを

乗りこなすまでを

描いた物語である——。

「あらずじ」ヤンマガ3年目を迎え、

恋に仕事に脂が乗ってきた……こと

もなく、脂の乗った腹を、切なげに

眺めていたウワイ。そんな彼を救う

べく、アンドーは彼を呼び出してこ

う告げた。「その体でモテたいなら、

もはやテクを磨くしかない。MTで

学ぶんだ。手さばきをな——」とい

うわけでウワイ、MTに挑戦!

★ ★ ★
アンドー(以下、安ド) おお、ウ

ワイくん会うの久々だな……。

ウワイ ええ、コロナ禍ですっかり

腹に肉が付いてしまいました(笑)

(笑)、それと同時に、免許証にも

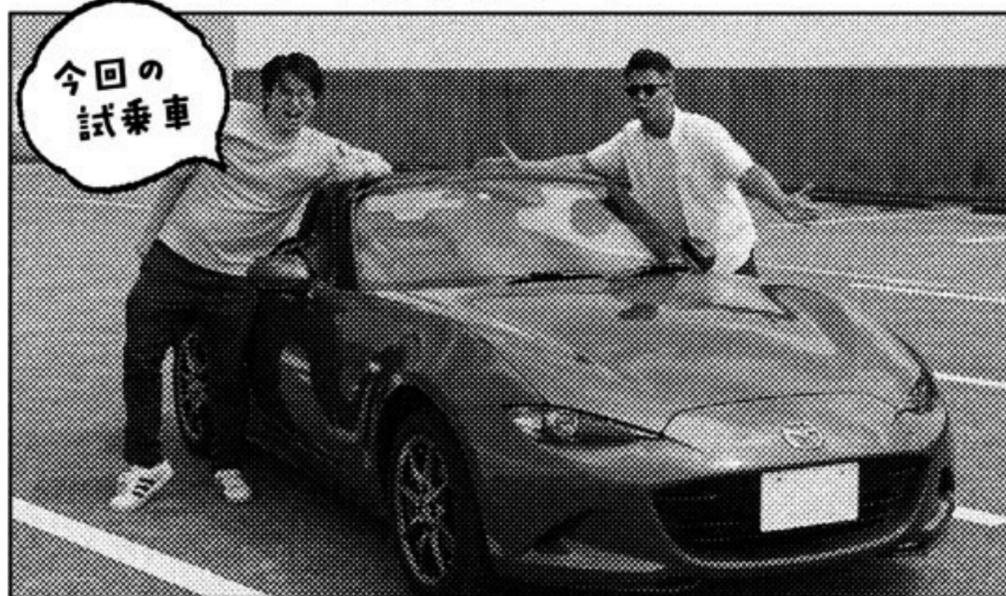
あるものが付きました!

安ド 知ってるさ。裏面の「眼鏡等」

だろう?

ウワイ それは最初から付いてます

(笑)。そうじゃなくて、「AT限定解除」っす。これで、ついにMT車



今回の試乗車

レからしたら、なんで最初からMTで取らんのだっけ感じたが。

ウワイ あー、それって昭和の感覚ですよ。

安ド うっさいわ。てか、ちょうど「MFゴースト」作中で、カナタがシフト

操作できなくなってる時じゃないか!

ウワイ ええ。左手の大切さをより深く知るためにも、実際にAT限定を解除してみたわけです(笑)。

【マツダ ロードスター 260万1500~339万4600円



ドライバーのために設計された運転席まわり。現在、「100周年記念車」も販売されている。



現行型で4代目となるロードスターは、世界中で絶大な人気を誇る2シーターオープンモデル。

さしてください!

安ド なんだそりゃ。たしかにこのロードスターは、MTテクを磨くには最適なモデルだがな。

ウワイ 最適とかあるんですか?

安ド うむ。軽量なので、運転操作に対して車体が機敏に反応してく

れるし、駆動方式がFRだから走行中の挙動の変化が感じ取りやす

い。このような「人馬一体」感覚が味わえるクルマは他にそうそうない

AT限定解除っす!



「こ、これで(法的には)MT車に乗れます!」(ウワイ)「DTのほうも早く解除すればいいのだからあ……」(安ド)

ぞ!

ウワイ では、これを楽しんでから一人前ってことですね。

安ド うむ。オレも20年前に買って毎夜山道走ったもんだが……。

ウワイ はい、そーいう武勇伝とかもういいです。早くドラテクを伝授してくださいー!

安ド こ、こいつ……。え、まず、キミはどんなテクニクを身につけたいと思ってるんだ?

ウワイ はい、隣に乗せた女性がうっとりするようなシフト捌きですかね!

安ド ふん、MT車のテクニクの代表的なものといえば、ヒール・アンド・トゥ、ダブルクラッチ、左足ブレーキなどがあるが、どれもシフト捌きというより、足使いが大事なのだぞ。

ウワイ ええ! それは予想外。では、ボクの手の動きを見て、女性が濡れるようなことはないんですね?

安ド ない! 逆に初心者の手元を見てたら不安になるだろ。

まずは助手席試乗から……



「すげー足捌き! ……って言おうと思ったら、足先はよく見えなかったす」(笑)「中年太りしたからちょっと苦しいぜ!」(汗) (安ド)

ウワイ じゃあ、やっぱり、AT車でいいかな……。

安ド (聞かずに) よし、まずは助手席に乗ってみなさい!

ウワイ こいつすか……。

安ド いいか、これが、ヒール・アンド・トゥ! (と実演する)

ウワイ うあ! 「ガオンツ」ってエンジン音がして、シフトダウンがスムーズに!

安ド 説明くさいセリフありがとう (笑)。そのとおり、シフトダウン時に右足の爪先でブレーキをかけつつ、かかとでアクセルを踏む。エンジン回転を上げること、回転数を合わせてギアを繋いで、回転数を合わせてギアを繋いで、回転数を合わせてギアを繋いで……。

ウワイ し、師匠、申し上げにくいのですが……。

安ド なんだ?

ウワイ もうすこし初歩的なやつないっすかね。てか、ボクはフツーに走る時にもギクシヤクしちゃうんですが……。

安ド なんだと? それならまずは、クラッチを繋ぐ感覚を足に徹底的に叩き込め、それが出来たら坂道発進だ!

ウワイ ひえええ、昭和のスパルタ教育だ! しかも地味!

安ド そりゃそうだ。大切なのは手より足元だからな。

ウワイ な、なんだか足がつりそうです!

安ド そのとおり。あとは慣れと経

ウワイ じゃあ、やっぱり、AT車でいいかな……。

安ド (聞かずに) よし、まずは助手席に乗ってみなさい!

ウワイ こいつすか……。

安ド いいか、これが、ヒール・アンド・トゥ! (と実演する)

ウワイ うあ! 「ガオンツ」ってエンジン音がして、シフトダウンがスムーズに!

安ド 説明くさいセリフありがとう (笑)。そのとおり、シフトダウン時に右足の爪先でブレーキをかけつつ、かかとでアクセルを踏む。エンジン回転を上げること、回転数を合わせてギアを繋いで、回転数を合わせてギアを繋いで……。

「操作がしづらいというより、ブレーキペダルを離すと後ろに下がってしまうことへの恐怖がプレッシャーになって上手くできません!」(ウワイ)「後方にクルマがない時に練習せよ!」(安ド)



坂道発進ツ!

うおおおおお〜!



2速発進!?

「上手く繋がないとクラッチに負担を与えてしまうぞ!」(安ド)「プレッシャー与えないでくださいよ(汗)。やっと1速発進が上手くできるようになってきたとこなのにいい!」(ウワイ)



ウワイもヒール・アンド・トゥに挑戦するが、上手にかかとでアクセルを踏むことができず。「自分のクルマを買って練習だ!」(安ド)

今回の格言

MT車の運転技術習得には
ベッドテクと同様、
慣れと経験が必要だ!

ロードスターは「頭文字D」に出てますよね。あっそいうや「頭文字D」25周年記念ショップがOPENします! P171をチェックです!(ウワイ)「急に告知かよ!」(安ド)

ウワイと学ぼう!

ロードスターの歴史

【初代ロードスター(1989年)】

そのスタイリングと運動性能で世界をあっと言わせた初代モデル。同車の誕生以後、各メーカーから似たオープンカーが次々に発売されることに。



【2代目ロードスター(1998年)】



リトラクタブルライトを廃して、固定式ヘッドライトが採用され、流麗で美しいボディラインを実現した。クーペモデルやターボモデルも追加されている。

【3代目ロードスター(2005年)】

原点回帰で、初代モデルを彷彿させる楕円形のスタイリングを採用。ボディサイズは拡大されて3ナンバーに。日本カー・オブ・ザ・イヤーも獲得。

